

Ⅶ. 評価業務

1. 評価委員会

外部及び内部委員による研究及び機関の評価制度（研究事業評価委員会、工業分野研究評価分科会、内部評価検討会）により評価を受けた。

1-1 研究事業評価委員会

目的・役割	連携プロジェクト研究の事前・途中・事後評価及び特別研究の事前評価と、各分野研究評価分科会の評価結果の確認及び経常研究に対する助言を行う。
委員	納富 啓 三菱重工業技術本部長崎研究所 技監・技師長 吉村 進 長崎総合科学大学人間環境学部 特任教授 奥 真美 首都大学東京都市教養学部 教授 小島 孝之 放送大学佐賀センター 所長 坂井 秀之 協和機電工業 代表取締役専務 立山 博 産業技術総合研究所九州センター 所長 西園 祥子 宮崎大学産学連携支援センター 准教授
期日・場所	○第1回研究事業評価委員会 日時：平成21年 6月16日 場所：出島交流会館 ○第2回研究事業評価委員会 日時：平成21年 9月 9日 場所：諫早市長田町公民館 ○第3回研究事業評価委員会 日時：平成21年10月29日 場所：農協会館
内容 (産業技術センター分を記載)	工業分野研究評価分科会の調査・審議に関する結果報告を踏まえ評価・助言を行う。
出席者	振角 俊一、阿部 久雄、河野 将明、高松 宏行

1-2 工業分野研究評価分科会

目的・役割	内部評価検討会後の経常研究について、外部委員による事前・途中評価を行い、課題選定のための評価と内容の磨き上げ、進捗に関する助言を行う。
委員	石松 隆和 長崎大学工学部 教授 池末 純一 長崎総合科学大学情報学部 教授 足立 慎一郎 日本政策投資銀行九州支店 次長兼企画調整課長 神田 隆 中小企業金融公庫長崎支店 次長 久留須 誠 佐世保工業高等専門学校 総合技術教育研究センター長 教授 濱本 好哉 不動技研工業 代表取締役会長 林田 眞二郎 長工醤油味噌協同組合 理事長 宮本 憲 宮本電機 代表取締役社長

期日・場所	○第1回工業事業評価委員会 日時：平成21年7月28日 場所：工業技術センター ○第2回工業事業評価委員会 日時：平成21年8月25日 場所：窯業技術センター
内 容 (窯業技術センター分を記載)	○第1回工業分野研究評価分科会 平成22年度新規研究課題の評価 ①新陶土による軽量食器の開発 ②高輝度蓄光製品の量産製造技術の確立 ③新製品開発のためのデザイン手法の開発 ④デザインプロセスにおける立体作成デザインツールの調査研究 ○第2回工業分野研究評価分科会 平成21年度途中・事後研究課題の評価 ①可塑性制御技術の開発 ②無機材料の遠赤外線放射特性と応用製品に関する研究
出席者	振角 俊一、武内 浩一、阿部 久雄、永石 雅基、桐山 有司、秋月 俊彦、 吉田 英樹、山口 典男、依田 慎二、河野 将明

1-3 研究事業内部評価検討会

目的・役割	全研究課題について、下記県内部委員による事前・途中・事後評価を行い ^(※) 、その評価、助言等をもとに研究機関長が自己評価を行う。 (※)平成20年度における評価の対象課題で、平成19年度の評価制度において、すでに外部評価を受けている途中評価と事後評価については除外する。
委 員	松川 久和 物産流通推進本部 副本部長 加藤 純 企業振興・立地推進本部 副本部長 濱田 尚武 未来環境推進課 課長 沢水 清明 新産業創造課 課長 上原 哲之 科学技術振興課 課長 振角 俊一 窯業技術センター 所長
期日・場所	日時：平成21年5月18日 場所：長崎日生ビル
内 容 (窯業技術センター分を記載)	①新陶土による軽量食器の開発 ②高輝度蓄光製品の量産製造技術の確立 ③ユーザー満足度についての統計的評価を用いたデザインプロセスの開発 ④デザインプロセスにおける立体作成デザインツールの調査研究
出席者	武内 浩一、阿部 久雄、梶原 秀志、桐山 有司、吉田 英樹、山口 典男、 依田 慎二、河野 将明

1-4 機関評価委員会

目的・役割	科学技術の推進、研究開発の意義、内容、達成状況、今後の方向性等について検討し、より効率的・効果的な長崎県の科学技術・研究開発推進体制を構築し、それらをわかりやすく一般県民に開示するとともに、限られた人員・資金の研究開発リソースの中で、県の産業政策や戦略に対応した重点分野・課題へのリソース配分を効率的に行うことを目的とする。
-------	--

委員	<p>吉村 進 科学技術振興機構 プログラムオフィサー 長崎総合科学大学人間環境学部 特任教授</p> <p>納富 啓 三菱重工業技術本部長崎研究所 技師長</p> <p>山川 理 農林水産先端技術産業振興センター 農林水産先端技術研究所 研究第3部長</p> <p>田代 慈邦 知的資産活用センター 専務理事</p> <p>中島憲一郎 長崎大学薬学部 教授</p> <p>石松 隆和 長崎大学工学部 教授</p> <p>橘 勝康 長崎大学水産学部 教授</p> <p>土肥 宏志 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター 企画管理部長</p>
期日・場所	<p>日時：平成21年10月1日</p> <p>場所：長崎県大波止ビル</p>
内容 (黨業技術センター分を記載)	<p>議事：長崎県科学技術振興ビジョンの策定について</p> <p>(1) 事務局説明</p> <p>① 会議の目的、②長崎県の科学技術振興、③長崎県の現状、④国の考え方 ⑤長崎県のこれまでの取組、⑥科学技術振興局のミッション・ビジョン ⑦各研究機関のビジョン、⑧関係部局・関係先調査、⑨新しいビジョンの視点</p> <p>(2) 討議テーマ：持続可能な地域社会の実現に貢献する科学技術</p> <p>○参考資料：長崎県の現状、長崎県の強み・弱み</p>
出席者	振角 俊一、阿部 久雄、狩野 伸自

1-5 科学技術振興会議

目的・役割	<p>次の事項について審議を行い、必要に応じて知事に提言を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「長崎県科学技術振興ビジョン」に示した具体的施策の進行管理に関すること 2. 科学技術の振興に資する新たな施策の提案に関すること 3. 戦略的振興分野の提案と振興施策に関すること 4. その他、科学技術の振興に必要な重要事項に関すること
委員	<p>片峰 茂 長崎大学長 会長</p> <p>山邊 時雄 長崎総合科学大学 常務理事・新技術創成研究所長 副会長</p> <p>西 亮 滲透工業 代表取締役社長 副会長</p> <p>川村 雄介 長崎大学経済学部 教授 (欠席)</p> <p>北村 美江 長崎大学環境科学部 教授</p> <p>奥 真美 首都大学東京都市教養学部 教授 (欠席)</p> <p>小島 孝之 放送大学佐賀学習センター 所長</p> <p>小林美智子 県立長崎シーボルト大学看護栄養学部 教授</p> <p>山田千香子 長崎県立大学経済学部 教授 (欠席)</p> <p>久留須 誠 佐世保工業高等専門学校 総合技術教育研究センター長 教授</p> <p>納富 啓 三菱重工業株式会社技術本部長崎研究所 技監・技師長</p> <p>若狭 央幸 長崎キヤノン 代表取締役社長</p> <p>浅野 俊寿 SUMCO TECHXIV 取締役 専務執行役員 統括室長</p> <p>石井 伸子 特別・特定医療法人春回会 井上病院 検診部総括</p> <p>鶴田 魁 鶴田研究所 代表 (公募委員)</p> <p>中尾 和弘 中尾技術事務所 代表 (公募委員)</p> <p>藤井 健 長崎県副知事</p>

期日・場所	日時：平成22年3月24日 場所：ロワジュールホテル長崎
内 容	報告：①工業系研究機関あり方検討委員会について ②本県科学技術振興の取組について ③新たな地域産学官連携について
出 席 者	振角 俊一、武内 浩一、阿部 久雄

2. 工業系研究機関のあり方検討会

目的・役割	県内産業構造の変化に対応できる長崎県工業系研究機関のあり方を検討し、今後の産業振興に貢献する研究機関の方向性等の検討結果を長崎県科学技術振興会議へ報告する。
期日・場所	第3回 幹事会 期日：平成21年10月19日 場所：県庁第2別館 第3回 委員会 期日：平成21年10月26日 場所：県庁第1別館
委 員 員	江頭 誠 長崎大学 名誉教授（委員長） 坂井 秀之 協和機電工業 代表取締役社長（副委員長） 山田 浩 九州電通 取締役技術部長 林田真二郎 長工醤油味噌協同組合 理事長 江添 清悟 波佐見陶磁器工業協同組合 理事長（岩永利和専務理事代理出席） 吉田 博久 長崎県産業振興財団 技術統括 下野 次男 佐世保工業高等専門学校 物質工学科 科長（欠席） 山口 純哉 長崎大学経済学部 准教授 中森 孝文 立命館大学経営学部 准教授（欠席） 立山 博 産業技術総合研究所九州センター 所長（欠席）
内 容	議事 (1)事務局説明 ①工業系研究機関のあり方検討の方向性 ②工業系研究機関のあり方 ③工業系研究機関に求められる産業支援と取組 (2)討議 ①ものづくり支援センター、②大企業のバリューチェーンへのアプローチ ③ロジックモデルの活用、④研究資源の選択と集中、⑤マーケティング・デザインへの取組、⑥報告書案のながれ等について議論が行われた。
出 席 者	振角 俊一、武内 浩一、阿部 久雄、梶原 秀志、永石 雅基、桐山 有司 秋月 俊彦

3. 県有特許権等取得活用審査会

目的・役割	県研究機関職員の職務発明のうち、科学技術振興課の所管に係る特許権、実用新案等の審査請求、更新または処分について審査を行う。
委員	中村 修、上原 哲之、加藤 敏、諸岡 隆吉、森崎 克朗
期日・場所	○第2回 日時：平成21年10月2日 場所：長崎県庁 ○第3回 日時：平成22年2月9日 場所：長崎県庁
内 容 (黨業技術センター 分を記載)	○第2回 ①特願 2007-008556「抗生物質除放機能を有する有機無機複合材料とその製造方法」 審査結果：審査請求する ②特願 2006-353573「レバーハンドル錠」 審査結果：更新する ③特許 3876984「傾斜機能材料、並びに傾斜機能材料の製造方法及び装置」 審査結果：更新する ○第3回 ①特願 2007-096947「粘土鉱物系複合材料とその製造方法」 審査結果：審査請求する ②特許 3579636「陶磁器製品用抗菌剤の製造方法」 審査結果：更新する ③実用新案 3134836「レバーハンドル式ドアノブ」 審査結果：更新する
出席者	武内 浩一、阿部 久雄、桐山 有司、狩野 伸自

4. 所内課題検討会

研究事業評価委員会発表検討会

目 的	研究事業評価委員会で発表する「事前・途中・事後」の各研究課題に関して、所内で発表内容の検討（ブラッシュアップ）を行う。
委 員	振角 俊一、武内 浩一、三原 龍明、阿部 久雄、梶原 秀志
期 日	(新規課題) 平成21年4月10日、平成21年5月13日～5月15日 (途中・事後課題) 平成21年5月19日、平成21年7月23日、平成21年7月27日 平成21年8月12日、平成21年8月19日、平成21年8月24日
内 容	新規課題5件（事前評価）、継続課題2課題（途中評価）、終了課題4課題（事後評価）に対してヒアリングを実施した。